



Design Initiative for
Diversity & Inclusion
社会包摂デザイン・イニシアティブ

第5回社会包摂デザイン研究会

デモクラシー

市民による社会のデザイン、どう考える？

自分たちの生活を取り巻く社会のしくみを自分たちでデザインする。多様性のある社会に向けそうした民主的なデザインの重要性が聞かれるなかで、デザインを含むさまざまな領域で「どのようにさまざまな意見やニーズを汲み取るのか」「どのようにそうした議論の場を生み出すのか」という意思決定のありかたが問われ始めています。

この研究会では、理論・実証・実践をまたぎながら、さまざまな「声」が包摂されるデザイン・プロセスの可能性と課題を根本から考えていきます。お気軽にご参加下さい。

日時 2023年10月11日(水) 18:00-19:30

場所 九州大学大橋キャンパス デザインコモン2F
※ハイブリッド開催(Zoomでも配信します)

講演 **古賀 徹** 「デザインと政治をめぐるパラドックス」
(敬称略) (九州大学大学院芸術工学研究院 教授)

佐野 敦子 「デジタル化時代の民主主義
—ドイツの妊娠中絶法制改正の動向から考える課題—」
(立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科 兼任講師)

富樫 重太 「欲望形成と意思決定の支援としてのデザイン」
(一般社団法人公共とデザイン 共同代表 / 株式会社 issues 取締役)

主催・申し込み先

九州大学大学院芸術工学研究院
社会包摂デザイン・イニシアティブ

Googleフォーム: <https://forms.gle/DnZXYBM9546EK9Kt6>

